

緊急事態措置コールセンターの閉鎖等について

1. 緊急事態措置コールセンターの閉鎖

【閉鎖の理由と今後の対応】

- ・ 本コールセンターで対応すべき問合せ件数が減少していること等を踏まえ、**6月18日(木)**をもって、**緊急事態措置コールセンターを閉鎖する。**
(18日は、国が新しい生活様式を定着させるための第1ステップの最終日)
- ・ 第2波の発生等により必要になった場合には、再度コールセンターの設置を検討する。

【これまでの実績】

- ・ 緊急事態措置に係る市民や事業者の不安に対応するため、4月8日(水)開設。
- ・ 開設日時：～5月22日 平日9時～20時、土日・祝日9時～17時半
5月23日～ 平日のみ9時～17時半
- ・ これまでの問合せ件数 2,983件(6月17日時点)
- ・ 平日の問合せ件数 4月約95件、5月約40件、6月約35件(いずれも日平均)
- ・ 問合せ内容：当初「マスク・消毒液等の不足」「緊急事態措置の内容」「開設している施設名の通報」
現在 本コールセンター所管案件は12件/日程度(問合せの1/3)

2. 新型コロナウイルス感染予防の防災無線、広報車による注意喚起の終了

【終了の理由と今後の対応】

- ・ 現在における堺市内の新型コロナ感染者状況は、堺シグナルにおける「Stage1 要観察」であることから、堺シグナルを公表する6月18日をもって防災無線及び広報車による注意喚起は一旦終了する。
- ・ なお、感染者状況がStage2【要注意】、Stage3【要警戒】である場合には、防災無線等により注意喚起を実施することとしている。

【これまでの実績】

- ・ 新型コロナウイルス感染予防の注意喚起のため防災無線放送・広報車での巡回を4/10から開始

3. 新型コロナウイルス警戒信号に伴う市有施設のライトアップの終了

【終了の理由】

- ・ 大阪府が独自のモニタリング指標を設定し、その状況を「新型コロナウイルス警戒信号」としてわかりやすく表示している。
- ・ これに対応して本市においてライトアップを実施していたが、府が6月中を目途に、専門家会議の意見を踏まえつつ、モニタリング指標の見直しを行っていることから、本市におけるライトアップは6月末(府見直しのタイミング)に合わせて終了する。

【これまでの実績】

- ・ 5月11日より、フェニーチェ堺及び旧堺燈台にてライトアップの実施
- ・ フェニーチェ堺は5月31日をもって終了